

第2回 東三河南部・北部圏域合同地域医療連携検討WGの実施結果

議題及び報告	主な内容	主な意見
<p><b>議題</b> 地域医療再生計画について</p>	<p>国は、県単位（三次医療圏）に策定する地域医療再生計画に基づく事業に対し、平成 25 年度までの 4 年間において予算総額 2,100 億円（15 億円×52 地域、加算額 1,320 億円）を支援する。 なお、再生計画の取りまとめにあたり、官民を問わない幅広い地域の医療機関市町村の担当者、地域住民等の意見を聴取し、計画に反映する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機関では、夜勤に従事する看護師がいないという現状もあるが、できるような社会体制や支援体制をつくる必要があるではないか。</li> <li>・東三河に施設（例えば大学病院・看護学校等）のハード面や、医師・看護師等の人材確保というソフトな面の対応が必要ではないか。</li> <li>・救急搬送についての実施基準等を策定するにあたり、医療資源は地域でかなり差があるので、県全体としてではなく、東三河地域として考えていただきたい。</li> </ul>
<p><b>報告 1</b> 地域医療連携検討ワーキンググループ作業部会の開催状況について</p>	<p>ア 地域医療連携（救急医療）及び周産期医療実態調査結果 別紙 1 のとおり</p> <p>イ 地域医療連携検討ワーキンググループ作業部会検討状況 別紙 2 のとおり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今のところ圏域内の救急搬送はうまくいっているが、県境を越えて静岡県からは搬送が増えている。 自治体の壁を越えて連携を強めていくとか、連絡網をつくるなどが必要ではないか。</li> <li>・東三河の分娩は現時点でぎりぎりの状態である。</li> <li>・医師の世代交代もあり、産科の医師数も危機的状態である。</li> </ul>
<p><b>報告 2</b> 病院間連携状況について</p>	<p>別紙 3 のとおり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東栄病院は医師不足というより、コメディカル不足のため、新城市民病院とお互いに連携をとって、助け合うという方向である。</li> <li>・豊橋市民病院では、来年度から東栄病院において研修医の地域医療の研修を月に 1 回受け入れていただく予定となっている。</li> </ul>
<p><b>報告 3</b> 地域医療連携のための有識者会議の状況等について</p>	<p>別紙 4 のとおり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・里帰り出産は原則断っている。2,000 人程度は断っていると推測している。 新城市の一部は静岡県へ、湖西市の一部は愛知県に流れている。</li> <li>・医師派遣について、岐阜県では県人の地域枠や奨学金制度を活用し、医師の定着を図る制度を 21 年度から始めた。 また、岐阜大が研修医を集め、小さな病院でも派遣義務を負わせ、研修医は大規模・中規模・小規模の病院をローテーションし、地方の病院でも派遣を受けている。 それにより、地方の病院から、「確実に医師派遣が受けられるため、地域医療の崩壊をしないで済み、ありがたい。」という意見がある。 本県でも機能的にできるようにし、地域の医療を守るという責任感を持ってほしい。</li> </ul>

## 第2回 東三河南部・北部圏域合同地域医療連携検討WGの実施結果

議題及び報告	主な内容	主な意見
<p>報告4 地域医療連携のための調査について</p>	<p>県内病院（救急救命センター等）において急性期治療を実施した後、引き続き入院治療は必要なものの、当該病院以外でも対応が可能な患者の受入医療機関及び、受け入れ可能な疾患、症例に関する情報を関連医療機関で共有することにより、医療機関相互の連携を高めるため、一般病床を有する病院（精神病床・療養病床のみを有する病院以外）を対象に急性期患者の受入可否状況（疾患・症例別）及び受け入れにあたっての条件等を調査する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊橋では急性期を終わった患者の後方病院確保のため、病病連携会議を行っている。</li> <li>・豊橋市民病院では、病診連携室に退院調整ナースを配置し、調整をしている。</li> <li>・療養型病床が満床のところが多く、特に介護保険の療養施設になかなか移れないという実態がある。病病連携に関わらず、介護型の療養病床が足りないという基本的な問題である。</li> <li>・看護師不足で、病床があっても十分使えない状況である</li> </ul>